



その他 3.9%

出るお金

108億6566万円

(▲8億1182万円)

総務費 12.1%

13億1772万円

(▲1億20万円)

4億2130万円

(▲7373万円)

民生費(福祉など) 39.6%

43億349万円

(3億7507万円)

地方消費税交付金 4.2% **その他(依存財源) 2.1%** 2億2153万円 4億5400万円 (▲1億3790万円) (▲2459万円) 町債(借入金) 5.3%-5億7550万円 (▲3億6270万円)

> 地方交付税 5.9% 6億4000万円 (1億5000万円)

県支出金 9.0% 9億7549万円 (6160万円)

国庫支出金 10.0%

(▲1億1479万円)

6億3053万円

(8388万円)

増加

その他(自主財源) 5.8%

助金の終了などで9

県支出金は教育・保育給付費負担金などで6・7%金の終了などで9・6%の減となっています。国庫支出金は年金生活者等支援臨時給付金に伴う補

10億8448万円

36.4

入るお金

繰入金(貯金取崩) 9.3%

10億1173万円

2・6%減少したが、歳入全体の約48%を占めて

より30・6%の増を見込んでいます。 国から財源調整で配分される地方交付税は、

前年度 います

り法人町民税が減額したことなどで、

歳入の主要財源である町税は、

企業活動の動向に

前年度より

0%の減となりました。

(▲3億2621万円)

108億6566万円 (▲8億1182万円)

自主財源 63.6

町税 48.5% 52億7238万円 (▲1億4112万円)

見

グラフの見方

上段:科目、総額に占める割合

歳

出

公債費(借入金返済) 7.8%

8億4944万円

(4235万円)

消防費 4.4%

4億7926万円

(▲3320万円)

土木費 10.6%

(▲8860万円)

衛生費 10.7%

11億6194万円

(9466万円)

11億5127万円

(予防接種・ごみ処理など)

中段:予算額

※各項目で1万円未満を切り捨てているため、

合計が合わない場合があります。

下段:対前年度増減

▲はマイナス

るとの質疑がありま. 別委員会に付託. が提出されました。 調査を再度実施 その過程で、 その結果、

えておらず無効である。 1果、修正案は否決となり、原案が可決され予算特別委員会で原案と合わせて審査し、 今回の漏水調査報告書は、 調査に基づき実施するべ 地域住民が望む事業であるな 原案が可決され 報告書としての要件を整 、きだ。 ま 採決. た

予算特別委員会

教育費 10.9%

11億8122万円

(▲10億2819万円)

# ソウブチ池改修の修正案否決

新年度当初予算7件は3月7日に提案され、 漏水調査報告書の内容に不備な点があ 慎重に審査が行 われま 予算特

||洗し、改めて予算計上すべきとの修正||委員から改修事業の積算根拠となる漏 66正案

っています。や喜瀬川遊歩道補修工 された4つの大規模改修事業などを前年度に予算化し教育費では、平成28年度の国の補正予算で補助採択 などでフ・1 たことで44・5%の大幅減額となって 土木費では、 総務費では、 是補修工事の完了などでフ・1町道播磨町駅前線バリアフリ -%減とな

理事業などで8.9%増となってい 燃ごみ受け入れを見込んだ塵芥処理センターの維持管衛生費では、焼却炉の修繕費用や高砂市の事業系可

39・6%を占めて 歳出の主なものは、 ・平成28年度の国ののています。 民生費が9・5%増加し全体の となりました。 平成28年度に前倒しで行うことで38 町債は、学校施設の大規模改修な 増加しました。 県支出金は教育・ 学校施設の大規模改修などに係る発行を、 ・7%の大幅な減

般会計予算は、 前年度より8億 82万円

# 平成29年度当初予算額

	区	分	予算額	対前年度 伸び率
_	- 般	会 計	108億6566万円	<b>▲</b> 7.0%
	国民健康保険事業		50億7507万円	12.4%
	財産区		14億3778万円	30.3%
特   別	下水道事業		11億4650万円	▲3.0%
会計	介護保険事業		22億5731万円	4.9%
	後期高齢者医療事業		3億8495万円	8.1%
	特別会計の計		103億 164万円	10.7%
7.	<b>火道事</b>	業会計	12億7214万円	31.3%
	総額		224億3945万円	2.2%

議会だより No.231 5 平成29年4月24日